



大ホール舞台上で保守作業中の越智さん



オープンスペースでのコンサート



ピアノ内部

「ミケランジェロ」と名付けています。ピアノの中にサインを残すほどの巨匠お気に入りのピアノですが、この楽器の特徴や音色に合うピアノ曲を教えてください。

越智 保守作業の前にピアノを弾くと、温かい音のする楽器だと感じます。温かくて懐の深い音の出る楽器です。ファツィオリピアノ（イコー）印象を強く持たれている方がいらっしやるのですが、さくらホールのピアノはちよつと違い、すごく温かい音のする楽器だと思っています。

ピアノ曲については、色々な方のお話を伺うと、バッハの曲が合っているとおっしゃる方がいます。「ファツィオリは多声音楽の一つ一つの声が出しやすさ」と言われた方が感想として持たれています。他にはドビュッシーなどのきれいな音のするピアノ曲が合っているのかなという印象です。ただ、あまり固定概念を持たずに、ベートーヴェンやモーツァルトなどの様々な作曲家の曲を弾いていただいて、ファツィオリで弾くことよって得られる新たな発見を楽しんで頂ければと思います。

千葉 ピアニストとお話しすると、タッチが弾きやすいという感想を伺います。どのようなコンセプトで作られた楽器のですか。

越智 ファツィオリというメーカーは、楽器を科学的に作りたいという考えがあります。しかし、科学的であるからといって機械で作ることは避けたい、手づくりであるけれども精度をよく作りたいという考えがあるので、メカニックに関して設計



さくらホール常設のファツィオリ F278

通りの寸法で完成するように精密に作られています。ただ、このメカニックに関しても常に研究しているのもっと弾きやすくなるような研究が現在もなされています。

千葉 さくらホールのファツィオリピアノを気に入った方が、他のホールやショールームに行くと違うファツィオリピアノを弾くことで進化していることを実感できるんですね。

越智 そうです。ファツィオリピアノならではの考え方で「完成」はない、常に良い楽器ができるはずだ、常により良い楽器を作っています。それぞれの時代の楽器がそれぞれの特徴のある音があるという面白い状況であると思います。

まだまだファツィオリが入っている公共ホールが少ないこともあるので、そういった面ではさくらホールにファツィオリピアノが常設してあるということも他のホールとの差別化が図れるのかなと思います。

千葉 ピアノの保守についてお伺いしたいのですが、保守とはどういう作業なのですか、調律との違いを教えてください。

オープンピアノDAYでファツィオリを弾こう！

さくらホールではグランドピアノを通常よりもリーズナブルに弾くことのできる「オープンピアノDAY」を実施しています。大ホール舞台上で思い切りファツィオリを弾いてみませんか！他のピアノとの弾き比べも楽しいです。

■参加料 1時間 3,000円

※ピアノを使用したアンサンブルや伴奏練習など5名以内の複数名での使用が可能です。
※1時間とりっぱなしの録音料を含みます。

12/6(日)～受付分

H28年
1/22(金)
ファツィオリF278
スタインウェイID-274
10:00～21:00

H28年
2/8(月)
ファツィオリF278
ヤマハCF-III S
10:00～21:00

編集後記 越智さんはショパンコンクールやチャイコフスキーコンクール等でファツィオリピアノの調律を担当され、世界中が注目する国際コンクールで活躍されています。さくらホールでも真剣な眼差しで保守作業をされているのですが（写真左上）、インタビューには丁寧にやさしく答えてくださり、暖かな人柄が伝わるラジオ収録ができました。今年の秋にはショパンコンクールが開催されます。越智さんの調律するファツィオリピアノを誰が選択するのか、コンクールが少し身近に感じられて鑑賞の楽しみも広がります。



A Michelangelo Con tutti i Auguri e Complimenti Aldo Ciccolini Tokyo. 12 of Oct. 2003
「ミケランジェロ」全ての幸運と賛辞をこめて！ アルドチッコリーニ 東京にて 2003年10月12日

さくらホールには現在4台のコンサートグランドピアノがあります。その中のファツィオリ社製ピアノについて、保守をご担当頂いている、ファツィオリ日本総代理店、ピアノフォルティ株式会社 越智晃さんに話を伺いました。（企画事業課 千葉）

千葉 日本のピアノメーカーですとヤマハやカワイという会社名が一般的かと思いますが、ファツィオリ社はどちらの国のメーカーですか。

越智 ファツィオリ社はイタリアのメーカーです。観光地で有名なヴェネチアから北東方面に約60キロ、高速道路を使って約30分くらいでファツィオリ社のあるサチーレという街に到着します。1981年に会社を設立して、30年余りで約2500台のピアノを生産しました。

千葉 日本でさくらホールの様な公共ホールにファツィオリピアノがあるのはめずらしいのでしょうか。

越智 現在は全国で6カ所です。一番は滋賀県栗東市にある（栗東芸術文化館さくら）、次が（北上市文化交流センターさくらホール）で、最近では東京都江東区の新しいホールに常設されました。さくらホールがオープンした2003年は、まだファツィオリという楽器が日本にあること自体が知られていない時代でした。私の会社（ピアノフォルティ株式会社）が2008年にファツィオリを輸入する日本総代理店としてショールームを作ってから約7年の間にファツィオリを皆さんに知って頂く活動をしてきたのですが、でもまだまだ

という印象を持っています。そのファツィオリを12年前に導入されたというのはいすごいことだと思います。

千葉 最近ファツィオリピアノが世界で活躍する場面が増えていて、世界的なコンクールでも演奏されていると伺いましたが。

越智 大きなコンクールですと、2010年ポーランドで行われたショパン国際ピアノコンクールに始まり、翌年2011年のチャイコフスキー国際コンクール、昨年イスラエルで行われたルービンシュタイン国際ピアノコンクールです。今年6月のチャイコフスキー国際コンクール、秋に行われるショパン国際ピアノコンクールでも公式ピアノとして参加しています。まだ少ない人数なのですが、ファツィオリの良さをピアノ選定で分かってくださったピアノニストが弾くので、コンクールの期間中は若い素晴らしい演奏を聴くことができ、楽しく充実の時間を過ごしています。

最新のニュースは、今年のワルシャワ（シヨパン国際ピアノコンクール）にファツィオリピアノがコンクールの公式ピアノとして参加するのですが、そのピアノをワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団がお買い上げくださって、シヨパンコンクールが行われるホールにそのまま常設されることになりました。

千葉 世界的なコンクールでのニュースを伺うと、12年前にさくらホールにファツィオリピアノを選定し、導入した方々の先見の明に驚かされます。さて、そのさくらホールのファツィオリピアノは、ピアノの巨匠故アルド・チッコリーニさんが特別に

ファツィオリ (Fazioli)

1981年にパオロ・ファツィオリによって設立されたイタリアのピアノメーカー。2008年日本の総代理店、ピアノフォルティ株式会社活動を始める。1997年より世界で最も有名なジャズフェスティバルの一つである、ウンプリアジャズフェスティバルで使用される。2010年シヨパン国際ピアノコンクールの公式ピアノとして採用される。2011年チャイコフスキー国際コンクールの公式ピアノとして採用される。（公式HP）<http://fazioli.com.jp/>